



進路・地域支援だより

令和2年12月 日
進路・地域支援部
令和2年度第7号

進路・地域支援だよりでは、何度か「働くために必要な力」についてお話しをしてきましたが、「高等部に入ったなら…」「働き始めたら…」そう思っている人いるかもしれません。学校でできないことを、就職してからできるようにすることは難しいです。「今、できること」から少しずつ取り組んでみませんか。

あなたは今、できますか？～とある人の方からのお話～

- 親や周りの人に「ありがとう」と言えますか？
- 規則を守ることや約束を守ることができますか？
- 失敗をごまかしたり、うそをついたりしていませんか？

人として基本の力

礼儀やマナー 誠実さ
責任ある行動 人を思いやる心

- 声を出して、元気よく挨拶していますか？
- 自分から話しかけることができますか？
- 健聴者と口話で話す努力をしていますか？

コミュニケーション力

自分から周りにとけこむ
意思の疎通、共有ができる

- 規則正しい生活をしていますか？
- 休まず学校に行っていますか？
休まずに部活、授業に参加していますか？
- 部活や趣味などで運動する習慣がありますか？

健康・体力

仕事を休まずに勤務できる

- 自分で起きていますか？
- 自分で掃除・洗濯をし、身の回りを清潔にしていますか？
- 買い物やお金の管理を自分でできますか？

生活力

身の回りのことが自分でできる
将来を見通した金銭管理ができる

- 本や新聞を読んでいますか？
- 日記など、文章を書く習慣がありますか？
- 後で見たときに内容が分かるように、大事なことをメモしていますか？
- 小数の計算ができますか？
- 時間の計算(分と時間の変換など)ができますか？
- cmやmm、kgとgなど、単位の換算ができますか？
- 割合(%、何割)の計算ができますか？

基礎学力

文章を正しく読んで理解する
自分の考えを的確に文章にする
生活していく上で必要な基本的な
計算をする力を付ける

- 自分のやりたくない仕事でも責任をもってやれますか？
- 辛いことがあっても、逃げずに乗り切ることができますか？
- 自分のことよりも周りの人のことを優先して考えることができますか？

忍耐力

辛い事でも、耐えて乗り切る力

できているものには□にチェックを入れましょう。あなたはいくつできていましたか？

* * * * * 進学情報 * * * * *

今年度は、大学希望者の動向について変化が出ているようです。具体的には、

国立大学に挑戦するより、私立大学の推薦入試で確実に進路を決めたい！



と考えている高校生が増えているようです。理由としては、

① 新型コロナウイルスの流行により、先の状況が分からないため。

本当に1月に大学受験ができるのだろうか？早く合格した方がいいかも…。

新型コロナウイルスの影響で入試が中止になるかもしれない…。



② 今年から大学入学共通テストが始まり、新しいテストへの不安があるため。

どのようなテストなのか分からない！

テスト対策が難しい…。失敗したらどうしよう…。



難関校よりも、中間レベルの大学希望者が増え、倍率が上がっています。

今年度の筑波技術大学の特別選抜(一番合格者が多い受験方法)の倍率は、産業情報学科で1.7倍(増)、総合デザイン学科で1.0倍(減)です。入試方法については、筑波技術大学を例に紹介します。

学校推薦型選抜(11月) ※学校長の推薦が必要

- 書類審査、小論文、個別面接、数学の基礎的な力を見る適性検査(産業情報学科)又はデザイン作品を制作する力を見る実技検査(総合デザイン学科)

総合型選抜(AO入試) ※1回自(12月) 2回自(1月)

- 書類審査、小論文、個別面接、発表・発信する力及び専門性を見るプレゼンテーション

一般入試

1月 大学入学共通テスト受験(国語、英語)

2月 個別学力検査受験

- A試験方法…書類審査、数学(数I、数II、数A)、個別面接
- B試験方法…書類審査、総合問題、個別面接



私立大学の受験は、多様になってきています。また、私立大学の総合型選抜は、9月~2月の期間で行われます。学校推薦型選抜は、11月~12月に集中します。